



Japan Cardiovascular Association (JCVA)

C/O Division of Translational Research

Kyoto Medical Center, National Hospital Organization

1-1 Mukaihata-cho Fukakusa Fushimi-ku, Kyoto, 612-8555 JAPAN

Fax No. (+81)75-641-9252

URL: <http://j-iscp.com/> E-mail addresses: medical@j-iscp.com

認定特定非営利活動法人 日本心血管協会
Japan Cardiovascular Association
JCVAご支援のお願い

令和4年7月吉日

拝啓

皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

認定特定非営利活動法人 日本心血管協会 JCVA (Japan Cardiovascular Association) の活動につき是非ご支援賜りたくお願い申し上げます。

心血管疾患に対する薬物療法は この20年あまりの間に飛躍的に進歩し、国民の健康と福祉に大きく寄与してきました。しかしながら、エビデンスに基づいた医療・患者管理は未だ徹底されているという状況には至っていません。心血管薬物療法の発展が大きく患者さんに利益をもたらし、また今後もさらに発展し社会に貢献する可能性があるにも関わらず、特に日本においてはそのような理解が不足しています。今でも心臓血管病（心臓病や脳卒中）は全世界で最も重大な死因となっており、この二つの原因で、毎年 1,750 万人の命が失われています。医療関係者に適正な心血管薬物療法に関する教育・研修を行うと共に、心血管疾患の重大性ならびに薬物療法による危険管理の大切さを一般市民に啓発していくことは とても重要な社会貢献と考えます。

このような状況の中、JCVA では心臓血管系疾患の薬物療法に関する研究を推進し、その知識を全世界に普及させることを目的とした国際心血管薬物療法学会 (ISCP) の日本における活動拠点として、また循環器病に関する最大組織として全世界レベルで心血管疾患の撲滅を目指す世界心臓連合 (WHF) の正会員として、学術集会、研究会、教育研修会、市民公開講座などを開催、およびホームページを開設することにより、学術振興・教育・市民への啓発を行います。具体的な活動として、2015年より学術集会を開催し、研究成果を患者さんに還元するためのトランスレーショナルリサーチの推進、日本人におけるエビデンス構築のための臨床研究を推進いたします。各地域で 教育研修会ならびに市民公開講座の開催や、ホームページを通じた情報発信により、薬の適正使用につき医療従事者を教育すると共に、心血管薬物療法の重要性を患者さん、一般市民に理解してもらうよう啓発を行います。また学会誌「心血管薬物療法」を発行し、心血管薬物療法に関する総説や、国内外臨床試験結果、基礎及び臨床研究論文、薬品安全情報などの紹介を行っていきます。患者さんのための学会をモチーフとして活動していくたいと存じますので、どうか我々の熱意を感じ取っていただければと存じます。皆様、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

謹白

認定特定非営利活動法人 日本心血管協会 (JCVA)
理事長

